



# 50年のあゆみ



承認を受ける根本会長



挨拶をする初代根本会長



1951 川崎R.C.の国際ロータリー加盟承認状伝達披露式典会場



鶴見 総持寺にて



50 年のあゆみ

## 1951 昭和26年

- 2月23日 ●横浜R.C.の指導で、「川崎R.C.仮クラブ結成準備会」設立
- 4月2日 ●川崎R.C.創立総会 創立会員24名
  - 創立年度会長 根本 茂（川崎商工会議所会頭）
- 4月23日 ●R.I.より正式加盟承認を受く 承認番号7769号
  - 第一回例会開かれる（RI会長は第46代アーサー・ラガー氏）
  - 国際ロータリー第60地区に所属
  - （ガバナーは東京R.C.手島知健氏で当時日本は1地区、クラブ数は65であった）
- 8月23日 ●横浜R.C.より濃紺青地のクラブ旗を東京R.C.有志より司会用鐘の贈呈うける（35年誌140頁参照）
- 10月20日 ●スポンサーとして「川崎青年会議所」（JC）を設立
- 10月27日 ●認証状伝達式挙行（チャーターナイト）  
（式場は市立中央公民館、参加数300余名、ガバナーは大阪R.C.星野行則氏）

## 1954 昭和29年

- 4月3日 ●初めて公式行事のホスト・クラブとなる「インターシティ・ゼネラル・フォーラム」を主催  
（於 味の素川崎工場 参加数25クラブ116名）
- 4月22日 ●創立3周年記念式典挙行（於 川崎商工会議所）

## 1955 昭和30年

- 7月1日 ●第62地区の所属となる（当時のガバナーは名古屋R.C.伊藤次郎左衛門氏）
- 7月 ●ガリ版刷りだった月報を活字印刷とし、写真も挿入することとした。

## 1956 昭和31年

- 4月23日 ●創立5周年記念式典挙行（於 明治製菓川崎工場）

## 1957 昭和32年

- 1月 ●邦訳「手続要覧」全訳初めて出版される。（35年誌34～40頁参照）  
この頃、笹部 誠会員の幹事報告を綴った「ロータリーあれこれ」が始まる
- 7月1日 ●R.I.地区番号が3桁となり、第355地区の所属となる（当時のガバナーは東京R.C.東ヶ崎 潔氏）
- 9月 ●米山奨学委員会設置される「月煙草1箱を節約して」を合言葉に、ロータリアン1人月額50円の普通寄付を呼びかける。

## 1958 昭和33年

- 3月 ●「世界理解週間」を毎年3月20日を含む週間に実施決定、クラブは川崎市を紹介するグリーティング・カードを作成、世界各地のR.C.に発送、大きな反響を呼ぶ、継続事業として昭和35年にはスペイン語のパンフレットも印刷、中南米16カ国R.C.に発送（35年誌36頁参照）

## 1959 昭和34年

- 1月16日 ●ホストとなり神奈川県、山梨県連合インターシティ・フォーラムを川崎会館で開催、参加クラブ横浜・横須賀・藤沢・小田原・横浜東・平塚・甲府併せて8R.C.126名 柏原ガバナー  
任意制であった分区制度を日本で初めて採用。管下1都8県を県単位に9分区とし、夫々に分区代理を任命、同時に地区に諮問委員会設置（分区代理制度は1964年1月より設置が義務づけられた）  
初代神奈川県分区 分区代理 永沼 政久（横浜）
- 10月29～30日 ●ホストとなり地区大会開催  
参加R.C.1都8県76R.C.970名 会場 川崎市民会館  
藤原愛一郎外務大臣、マッカーサー米国大使の祝辞、茅東大学長講演、松本幸四郎・市川染五郎・



# 50年のあゆみ

中村万之助の舞踊・箱根小湧園一泊観光などクラブの総力をあげて大会行事に取り組む。

大会委員長 根本 茂 初代会長 幹事 高橋憲太郎

## 1960 昭和35年

- 1月21日 ●「米山奨学委員会」「ロータリー米山記念奨学会」と改称
- 1月 ●「The Rotarian」誌、創刊50周年を迎える。
- 3月2日 ●スポンサークラブとして川崎北R.C.を設立（特別代表 渡辺 好雄氏）
- 4月8日 ●スポンサークラブとして川崎南R.C.を設立（特別代表 福元 稔氏）
- 5月12日～ ●川崎商工会議所建物改築、例会場を川崎駅ビル会館に移す。（昭和36年10月まで）
- 7月 ●神奈川県分区 分区代理 笹部 誠（川崎R.C.）

## 1961 昭和36年

- 4月27日 ●創立10周年記念式典を駅ビル大ホールで開催、記念事業として「四つのテスト」を刻んだ御影石碑を国鉄川崎駅ビルコンコースに寄贈、市立養護院在住失明老人3名の開眼手術（内海会長執刀）と養護老人100名の招待並びにクラブ奨学生3名に奨学金を贈る。
- 5月28日 ●第52回国際ロータリー年次大会開催される（於 東京晴海会場：参加数23,366名で世界新記録であった。日本で行われたのはこれが最初である。当クラブ参加人員は会員66名家族53名計119名）
- 5月30日 ●川崎ホームホスピタリティ開催（於 川崎会館、来訪外国ロータリアン95名）

## 1962 昭和37年

- 10月 ●例会場を新築になった商工会議所に戻す。
- 11月2日 ●根本初代会長、ボストンR.C.名誉会員となる。
- 12月21日 ●カルフォルニア州バークレーR.C.より昼間政道会員デザインのクラブ・バーナーを採用する旨の通知と感謝状届く。

## 1964 昭和39年

- 7月1日 ●第359地区の所属となる  
当クラブ会員 笹部 誠氏、RI第359地区ガバナー（初代）となる
- 11月24～25日 ●第359地区 地区大会を横浜R.C.がホストとなり、横浜文化体育館にて開催（参加クラブ57R.C.参加者1,286名）

## 1965 昭和40年

- 7月22日 ●会員婦人の親睦団体「芙蓉会」結成

## 1966 昭和41年

- 2月25日 ●初孫クラブ川崎西R.C.誕生（スポンサークラブ 川崎北クラブ）
- 4月23日 ●創立15周年記念式典挙行（於 川崎商工会議所 5階ホール）
- 4月23日 ●川崎市立工業高等学校にインターアクト・クラブ設立

## 1968 昭和43年

- 3月16日 ●第359地区リーダーシップ・フォーラムを主催（於 川崎産文会館 参加数443名）

## 1969 昭和44年

- 5月25～29日 ●国際大会ハワイ・ホノルルで開催、会員17名、家族を合わせて30名余参加。

## 1970 昭和45年

- 4月23日 ●大阪万博会場にて「第961回例会」を開催（参加者 会員60名 家族56名）

1971 昭和46年  
2月23日 ●創立20周年記念式典挙行（於 川崎産  
文会館 参加者 名誉会員2名 会員  
112名）

9月2日 ●川崎市に円鏑先生の木彫婦人像寄贈に  
よりクラブ紺綬褒章授与される。

1972 昭和47年  
6月8日 ●「川崎幸R.C.」新設の為、定款改正で  
「幸区」を削除、同時に割譲地域に「権  
利留保」を申請、8月29日付を以てR.I理  
事会より承認される。

6月14日 ●川崎南R.C.と協同でスポンサーとなり  
川崎ローターアクト・クラブ設立（会  
員24名）

6月29日 ●最終例会を夜間例会（日航ホテル）と  
し、新設川崎幸R.C.に移籍の幸区在住8  
会員の送別会を兼ね行う。

7月1日 ●当クラブ会員 石川吉氏 第359地区ガバ  
ナー（9代）となる

7月29日 ●スポンサークラブとして川崎幸R.C.を設立（特別代表 太田 清一氏）

10月28～29日 ●（地区大会）R.I.会長代理島津久厚P.Gを迎え、川崎市立産業文化会館で川崎南R.Cがホストとなり  
開催、川崎市に交渉、駅前に「ようこそロータリアン川崎市」の歓迎塔を設置する。



創立20周年記念式典



創立20周年記念式典

1973 昭和48年  
4月18日 ●韓国セ・ソウルR.C.と姉妹クラブ提携

1974 昭和49年  
6月30日 ●第359地区ロータリー財団寄付第1位となる（5,700%）

7月1日 ●第359地区を分割して第359地区（神奈川）第362地区（山梨・静岡）となる

10月11日 ●オーストラリア交換研究グループ6名を迎え国際親善を深める

12月31日 ●ロータリー財団寄付6,000%となる（地区第1位）  
（ポールハリスフェロー50名 準フェロー38名）

1975 昭和50年  
3月2日 ●第359地区年次大会において週報及び月報が「会報優秀クラブ」賞を受賞する  
10月31日 ●ロータリー財団寄付6,400%となる（地区第2位）

1976 昭和51年  
2月5日 ●米山奨学事業推進委員会新設  
4月1日 ●ロータリー米山奨学生 黄 文彦君の世話クラブとなる  
4月22日 ●創立25周年記念式典挙行（於 日航ホテル）

1978 昭和53年  
3月30日 ●姉妹クラブ韓国セ・ソウルR.C.の創立10周年記念式典（先名正四会員が会長代理として出席）  
4月1日 ●ロータリー米山奨学生 金 尚基君の世話クラブとなる



# 50年のあゆみ

5月14日 ●第69回国際ロータリー世界大会が東京において開催される（於 代々木体育館 参加者40,155名  
で世界新記録であった。当クラブ参加人員は会員55名 家族8名 計63名）

5月18日 ●姉妹クラブ セ・ソウルR.C.の韓翊河会長ほか2名第1367回例会に出席する

## 1979 昭和54年

2月24日 ●ホストとなり第259地区第一分区I.G.F.を大師信徒会館にて開催、登録551名

6月7日 ●R.I.75周年・川崎R.C.30周年記念行事の一環として笹部 誠会員秘蔵稀本をロータリー文庫に寄贈する

10月11日 ●R.I.創立75周年行事として、川崎産業文化会館の音響装置改修費100万円を寄付

10月20～21日 ●国際ロータリーアジア会議へ川崎より21名参加 姉妹クラブセ・ソウルR.C.へ社会奉仕基金（10万円）を贈る

## 1980 昭和55年

2月24日 ●75周年記念統一例会及びI.G.F.が信徒会館で開催ガバナーより川崎産業文化会館に対する寄付について表彰を受ける

3月6日 ●米山奨学生 金 尚基君に対する援助が終了し、4月より林 蚌珠さん（台湾）の受入を決定

3月29日 ●セ・ソウルR.C.12周年集會に川崎R.C.より2名出席、会長メッセージと社会福祉基金（5万円）を贈る

4月10日 ●社会奉仕事業活動として川崎産業文化会館へ寄付した件につき総理大臣より表彰、褒賞状の伝達を受ける

4月21日 ●「ロータリー博士」の愛称で呼ばれた当クラブパストガバナー笹部 誠会員逝去

4月24日 ●姉妹クラブセ・ソウルR.C.より朴基龍会長代理当クラブ訪問

7月30日 ●ロータリークラブ財団寄付9,100%となる

## 1981 昭和56年

2月26日 ●川崎R.C.創立30周年記念式典を行う（ニューハトヤ）記念社会奉仕事業として、川崎市に寝たきり老人入浴サービスカー（30万円）を寄付

4月1日 ●米山奨学生 林 群弼君の世話クラブとなる  
米山奨学生 林 蚌珠さんの奨学期間終了に伴い、新たに当クラブ奨学生となる

11月26日 ●オーストラリアにおける太平洋地域大会に参加（2名）



創立35周年記念式典

## 1982 昭和57年

5月23日 ●川崎ローターアクト・クラブ創立10周年記念例会に参加

9月9日 ●ロータリー財団寄付10,000%となる

9月30日 ●30周年記念社会奉仕事業として川崎市長より感謝状を受ける



当時の例会風景

1983 昭和58年  
10月13日 ●三宅島災害について衣料品15箱を援助物資として東京都庁を通して贈る

1984 昭和59年  
4月23日 ●米山奨学生 林 群弼君を引続き米山C.Y.奨学生として援助する  
4月24日 ●姉妹クラブセ・ソウルR.C.のセ・ソウルインターアクトクラブを通してソウル芸術高校へ教材用  
コンピューター4セットを寄贈した  
10月31日 ●ロータリー財団寄付11,500%となる  
11月11日 ●インターアクトクラブ年次大会のスポンサーとなる  
11月12日 ●区域限界を川崎区全域とすることがR.I.理事会により承認される

1985 昭和60年  
1月24日 ●海外奨学生 崔 熙娟さん来訪、例会にてピアノ演奏  
6月 ●米山奨学生 林 群弼君、クラブ国際奨学生 林 蚌珠さん各卒業帰国  
7月4日 ●クラブ国際奨学生として金 鉄虎君に決定  
10月7日 ●セ・ソウルR.C.訪問国際奉仕委員長小沢君以下6名、クラブ海外奨学生崔 熙娟さんの奨学金24  
万円、姉妹農村援助金10万円を持参した ナザレ園を訪問慰問した

1986 昭和61年  
1月8日 ●米山記念奨学金500万円達成 5回目の米山功労クラブとなる  
1月18日 ●青少年交換学生ジュリー・グレネンさん受入  
3月29日 ●青少年交換学生大石真規子さんオーストラリアへ出発  
4月24日 ●創立35周年記念式典挙行（ニューハトヤ）記念行事として ①川崎市に対し緑化基金35万円、②  
米山奨学金10万円、③ロータリー財団に500ドルを贈る（期末会員数：100名）  
7月1日 ●当クラブのチャーターメンバーである太田清一氏を名誉会員として推戴する  
9月1日 ●川崎大師平間寺御貫首高橋隆天猷下を当クラブ名誉会員として推戴する  
10月18日 ●川崎市緑化事業推進に当クラブ35周年を記念して緑化基金35万円寄付した事に対し伊藤川崎市長  
より感謝状を受く

1987 昭和62年  
1月8日 ●青少年交換学生ジュリー・グレネンさん、無事勉強課程を終えて帰国  
3月12日 ●青少年交換学生大石 真規子さん、過程を終えてオーストラリアから帰国  
4月9日 ●当クラブ奨学生 金 鉄虎君が米山奨学生に合格する  
4月23日 ●国際奉仕委員会が推進してきたボルチモアR.C.との姉妹クラブ提携が実現し、ハワイ・マウイ島  
において正式に姉妹締結の調印式を行う  
5月14日 ●35周年記念誌発刊・配布  
6月30日 ●米山奨学会への寄付が1,000万円を超えたので同会より感謝状を受く  
7月2日 ●クラブ国際奨学生 鄭 晟旭君、クラブ海外奨学生 崔 熙娟さん（継続）と決定  
12月 ●川崎駅ビル改装の為、10周年記念に寄贈した「四つのテスト」の碑と、円鏝先生作の銅像の撤去  
要請あり、山根工務店に依頼撤去、クラブにて保管今後の対策を検討する

1988 昭和63年  
3月12日 ●第一分区、第二分区合同I.G.F.が当クラブをホストクラブとして川崎大師平間寺信徒会館におい  
て開催された  
3月30日 ●セ・ソウルR.C.創立20周年記念式典に先名正四団長外2名訪問



# 50年のあゆみ

4月21日 ●セ・ソウルR.C.より黄 慶石会長外3名、当クラブ例会来訪

8月4日 ●クラブ国際奨学生 鄭 晟旭君、他の奨学金へ移行のため8月で終了

## 1989 平成元年

4月2日 ●横溝国際奉仕委員長他4名により、姉妹クラブ・ボルチモアR.C.を訪問

5月19日 ●5月21日より国際大会 韓国ソウルにて開催、内海会員を団長として当クラブは18名参加

9月7日 ●青少年交換学生 オーストラリアよりカーヴィトカ・ホルマン・シェーンを受入れ

12月21～25日 ●地区インターアクト委員長 魚津利興君 インターアクト27名、顧問教師5名、ロータリアン6名と共に台湾の長栄高級中学を訪問

12月26日 ●新川崎市長 高橋 清氏 当クラブ名誉会員となる

## 1990 平成2年

3月17日 ●第1回インターシティ・ミーティング (IM) 川崎産業振興会館、出席率競争に当クラブが第1位となり、優勝の盾を受ける

3月31日 ●袁 勳梅さんに変更、4月より新クラブ国際奨学生に張 偉娜さんが決定

8月21～25日 ●インターアクト海外研修旅行 (中華人民共和国) 水野顧問教師及び生徒1名を派遣

9月1日 ●青少年交換学生704地区アルフレッド・デビッド・ジョナサン君を受入、川崎幸R.C.がホストクラブとなる

9月7日 ●国際ロータリークラブより1992～93年度 ガバナーノミニニーとして当クラブ内海榮一郎会員が指名決定された

9月29日 ●第259地区 地区大会に於て1989～90年度 ①出席率優秀クラブ (第3位99.94%) ②米山功労クラブ (10回目)として表彰を受けた

11月10～11日 ●ロータリー年次大会・川崎ロータリークラブがホストクラブとして読売ランドで開催

## 1991 平成3年

1月31日 ●第2000回目の例会を記念し会員一人当たり2,000円を拠出、川崎緑化事業協力金として20万円を贈った

1991.7以降、現在の地区番号に0を加え全世界の地区番号4ケタとなる。

4月18日 ●川崎R.C.創立40周年記念式典を行う  
記念事業として、①川崎市に緑化基金20万円、②米山記念奨学金10万円、③ロータリー財団2,000ドルをそれぞれ贈った

5月12日 ●地区協議会席上、ロータリー財団寄付20,000%となりロータリー財団より表彰を受けた

5月23日 ●湾岸戦争に伴う難民の救済義援金として会員 (例会出席者) 一人当たり2,000円を拠出し地区を通じて20万円を贈る

6月13日 ●長崎・雲仙岳の噴火による災害義援金として会員一人当たり1,000円拠出

9月7日 ●第2590地区、地区大会に於て、川崎R.C.が、92-93年度、地区大会のホスト指名を受ける



## 1992 平成4年

- 2月14日 ●内海ガバナーエレクト事務所開所式
- 3月14日 ●第1、第2分区I.M.開催される（川崎市立産業振興会館）川崎R.C.40名参加
- 7月1日 ●当クラブ会員 内海榮一郎氏、RI第2590地区ガバナー（4代）となる  
クラブ奨学生は、張 偉娜さんに代わりソラン・チャイパタナコンさんに決定
- 10月17～18日 ●第2590地区 地区大会を川崎R.C.がホストとなり、教育文化会館で開催
- 11月5日 ●例会場を川崎商工会議所から川崎日航ホテルへ臨時変更し、12月より正式例会場とした。また事務所を同ホテル6階に移転した

## 1993 平成5年

- 2月4日 ●バングラディッシュに小学校をつくる会の支援に一会員千円を拠出する 中国向け「ポリオワクチン」援助に一会員2千円を拠出する
- 3月29～31日 ●セ・ソウルR.C.25周年記念式典訪問・原田会長他8名が出席  
クラブ海外奨学生 崔 熙娟さん、今期をもって本事業を終了
- 4月1日 ●クラブ国際奨学生 ソラン・チャイパタナコンさんの帰国に伴い、章 寧さんを奨学生に決定
- 5月15日 ●川崎マリーンR.C.認証状伝達式に62会員が登録・参加
- 5月23～26日 ●国際ロータリー年次大会（メルボルン）に内海榮一郎ガバナーと木村正人ご夫妻が参加
- 7月15日 ●北海道南西沖地震義援金1人500円募金
- 9月26日 ●2590地区大会にて米山記念奨学会特別寄付2,000万円達成クラブとして表彰
- 11月4日 ●川崎地区県立高等学校交通安全推進会援助金 1人500円
- 12月9日 ●1994～95年第一分区代理・川嶋利哉会員推薦決定

## 1994 平成6年

- 2月10日 ●フィリピン西ミンドロ州の井戸設置援助金（国際奉仕）111,000円  
ロスアンゼルス地震災害援助金（国際奉仕）1人1,000円
- 2月23日 ●新川崎ロータリークラブ創立総会に5名出席（日航ホテル）
- 3月31日 ●徐 浩源君が米山奨学生終了
- 6月12日 ●国際ロータリー年次大会（台北）に川崎クラブより会長他9名参加
- 9月8日 ●青少年交換学生としてオーストラリアの第9520地区へ、横浜商科大学高等学校2年生吉尾亮弘君を派遣
- 12月8日 ●北海道東方沖地震災害義援金¥5,000×人数分

## 1995 平成7年

- 1月19日 ●阪神・淡路大震災義援金¥2,000×人数分 合計¥250,000
- 3月2日 ●クラブ国際奨学生に徐 浩源君を決定
- 3月25日 ●横浜都筑R.C.認証伝達式 井田会長・横溝（徹）副会長・岩瀬幹事出席
- 3月30日 ●米山記念奨学会特別寄付1,700万円達成 シルバーメダル表彰
- 4月8日 ●地区大会にて、米山功労クラブ並びに出席率優秀クラブ第4位表彰される
- 5月11日 ●米山奨学生 金 南憲君を受入れ決定
- 10月5日 ●インド・ポリオワクチン一斉供与支援1人1,000円  
日中友好協会「中国人日本語教師留学招聘」費用1人400円



# 50年のあゆみ

## 1996 平成8年

- 3月7日 ●先名正四氏を名誉会員に推戴
- 4月18日 ●創立45周年記念例会開催 高橋川崎市長の記念公演を頂戴した  
圓鏝勝三氏作ブロンズ像及四つのテスト碑を川崎市への寄贈  
「ロータリーあれこれ」(第3版・復刻版)を創立45周年記念事業として1,000部刊行。
- 8月16日 ●青少年交換学生サミュエル・トーマス・クラントン君受入
- 10月17日 ●長野オリンピック基金へ会員一人当たり1,000円を支援した
- 10月24～27日 ●アジア地域大会(バンコク)に池上会長ご夫妻以下10名出席
- 11月15日 ●川崎とどろきR.C.創立総会に池上会長・内藤幹事出席

## 1997 平成9年

- 2月1日 ●第1・第2・第3分区合同I.M.が当クラブをホスト・クラブとして川崎市立産業振興会館にて開催
- 5月8日 ●新クラブ国際奨学生に毛 秀華さんが決定  
米山奨学生リタ・ジョニー・チャンドラ君を川崎RCで受入れる
- 5月15日 ●第2300回特別記念例会を開催し講師として立教大学 斉藤精一郎教授を招聘する

## 1998 平成10年

- 2月22日 ●聖光学院インターアクトクラブ認証状伝達式に杉田幹事出席
- 3月28日 ●地区大会に於いて下記の通り表彰される ①出席優秀クラブ第1位、②ロータリー財団寄付優秀クラブ第3位、③米山奨学会寄付3,000万円達成クラブ
- 4月2日 ●毛 秀華さんに代わり新クラブ国際奨学生に季 士明君を決定

## 1999 平成11年

- 4月1日 ●米山奨学生ジョニー・チャンドラ君に  
代わり傅 丹鶴さんに決定
- 5月28日 ●横浜本牧RCチャーターナイト(神奈川県民ホール)横溝会長、布野幹事出席
- 6月9日 ●横浜金沢みどりRCチャーターナイト  
(横浜プリンスホテル)横溝会長、保坂副会長出席

## 2000 平成12年

- 2月23日 ●神奈川西R.C.チャーターナイト(ホテルリッチ横浜)本間G.E、戸村会長、廣井幹事出席
- 3月12日 ●川崎百合丘R.A.C.チャーターナイト  
(ホテルモリノ新百合丘)戸村会長、廣井幹事出席
- 4月5日 ●有珠山被災者へ1人1,000円寄付
- 6月23日 ●横浜戸塚中央R.C.チャーターナイト  
(横浜東急ホテル)戸村会長、廣井幹事出席
- 7月1日 ●当クラブ会員 本間泰治氏、RI第2590地区ガバナー(12代)となる



第2590地区創立50周年記念大会



第2590地区創立50周年記念大会

- 8月20日 ● 青少年交換学生エンジェラ・ローズさん受入
- 10月19日 ● G.S.E 団員リチャード・グリフィス氏受入
- 10月26日 ● 三宅島災害義捐金寄付@¥500×79名
- 10月28～29日 ● 第2590地区 地区大会を川崎R.C.がホストとなりパシフィコ横浜で開催  
地区大会にて出席率優秀クラブ第1位
- 11月2日 ● 鳥取県西部災害義捐金寄付@¥500×79名



創立50周年記念式典

**2001** 平成13年

- 3月1日 ● 円鏑勝之先生プロフィール 銘板を市立病院と教育文化会館に寄贈
- 3月8日 ● 大川崎宿祭りへ 100,000円  
米山記念館恒久基金@¥100×85名
- 4月19日 ● 川崎R.C.創立50周年記念式典を行う（日航ホテル）記念事業として ①川崎市へ¥500,000円、②米山奨学会へ¥200,000円、③ロータリー財団へ¥203,000（\$1750）、④川崎大師へ車イス他寄付



創立50周年記念式典

**2011年3月31日現在 クラブ概要**

会員数 …………… 62名

クラブ国際奨学生 霍 曉霞（中国・拓殖大学）

平均年齢…………… 61.27歳

米山奨学生 孫 鐸（中国・慶応大学）

平均在籍年数…………… 13.2年

**米山記念奨学会寄付**

米山功労者：119名  
 準功労者：62名  
 普通寄付累計：14,436,850円（2011年3月31日現在）  
 特別寄付累計：43,902,893円（2011年3月31日現在）  
 功労クラブ：平成22年 第43回受賞

**ロータリー財団寄付**

ポール・ハリス・フェロー：221名（内マルチプル76名）  
 準ポール・ハリス・フェロー：224名  
 ベネファクター：49名  
 累計寄付額：\$543,102.29（2011年3月31日）



# 思い出アルバム



**2002** 8月29日 職場見学会にて「原子力空母キティホーク」訪問



**2004** 4月6日 スリランカに救急車&車椅子を寄贈



**2005** 3月29日 ロータリー設立100周年記念事業 清掃車寄贈・出発式



**2005** 12月1日 ドルフィンセラピーから感謝状(寄せ書き)



**2005** 12月20日 山崎会員2700回記念例会にて



**2006** 5月25日 青少年交換留学生 エンジェラ・ローズさんご両親



# 思い出アルバム



2006 9月14日 青少年交換留学生矢川君を迎えて



2007 4月29日 第2回植樹会



2007 6月28日 屋間年度最終例会  
杉田カバナー補佐との記念撮影



2007 11月15日 職場見学会  
「東京ガス環境エネルギー館」にて



2008 4月19日 ロータリー寄席にて



2008 4月29日 第3回植樹会



**2008** 9月11日 青少年交換留学生  
カティア・ピッポネンさん初例会



**2008** 9月18日 スリランカ バンダラウェラRC  
ウィラセーカラ氏来日



**2008** 10月5日 第2590地区  
#1Gゴルフコンペ懇親会にて



**2008** 11月13日 職場見学会  
「東京電力川崎火力発電所」にて



**2009** 4月19日 RILA青少年者養成セミナーにて



**2009** 5月16日 第4会植樹会



# 思い出アルバム



2009 11月15日 親睦日帰りバス旅行にて



2009 11月26日 職場見学会「海上自衛隊横須賀地方  
総監部船越基地 艦艇さわゆき」にて



2010 9月9日 職場見学会「羽田空港新旅客ターミナル」懇親会にて



2010 9月13日 第2590地区チャリティーゴルフ  
大会表彰式にて



2010 12月9日 60周年記念清掃車寄贈



2010 12月9日 60周年記念清掃車寄贈